

授業科目名	データサイエンス社会実装論		
開講学科・専攻	博士後期課程（共通）（共通）		
科目区分・専攻分野	研究科共通科目		
対象学年	1年	クラス	10
単位区分	選	単位数	2単位
開講学期	後期	授業形態	博士後◆研究科共通
曜日・時限	集中	講義室	
主担当教員	竹縄 知之		
担当教員	竹縄 知之、加島 寛章		
目標と内容及び計画	<p>人工知能の社会実装を主導するイノベータ・高度専門技術者あるいは海洋関連政策の立案を行う人材を養成することを目標とする。</p> <p>実社会がAIに求めているコンテンツを学び、実装されている実例を見聞することで、自律的にAIによる課題解決手段を社会に発信できる能力を身につける。</p> <p>Udemyまたはそれに相当する教材の中から、①データサイエンス、②ビジネス、③DXなどに関連する講義（日本語または英語）を各受講生の興味に合わせて選び、学んだ内容について各受講生が発表する。各回において1-2名が発表し、その内容についてグループディスカッションを行う。発表は複数回行う。</p> <p>担当教員とともに港湾空港技術研究所を訪問し、実験施設のディスカッションおよび演習を行う。</p> <p>授業は日本語または英語で行う。</p>		
成績評価の方法	発表：60% 授業参加への積極度：40%		
その他	履修要件として、海洋産業 AIプロフェッショナル 育成卓越大学院プログラム参加学生に限る。 授業は日本語または英語にて行う。対面またはリアルタイム形式のオンラインで実施する。 授業は6月以降を予定している。履修登録者と相談の上、時間を決める。		
SDGs(持続可能な開発目標)との関連	4 質の高い教育をみんなに 9 産業と技術革新の基礎をつくろう		